

令和5年度原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金を活用した事業概要の公表について

(自治体名:福井県おおい町)

道県又は市町村	事業主体	交付金事業の名称	交付金事業の概要	総事業費	交付金充当額	交付金事業の実施場所	備考
福井県おおい町	おおい町	移動脱水乾燥車整備事業	移動脱水乾燥車の製造。	57,717,000	45,000,000	おおい町名田庄三重地係	
福井県おおい町	おおい町	里山文化交流センター非常用発電装置整備事業	非常用発電装置の整備。	85,690,000	65,974,000	おおい町名田庄久坂地係	
福井県おおい町	おおい町	企業立地助成金等交付事業	本町の事業者の育成と企業の立地を促進するための企業立地助成金等を交付。	307,500,000	144,000,000	おおい町一円	
福井県おおい町	おおい町	大飯中学校校舎等改修事業	老朽化した高圧受変電設備、屋外ポールライト改修、及び特別支援学級用に作法室改修。	45,383,800	38,000,000	おおい町岡田地係	
福井県おおい町	おおい町	学校ICT教育推進事業	町内小中学校に設置されている電子黒板の更新。	32,450,000	27,000,000	おおい町一円	
福井県おおい町	おおい町	給食センターボイラー改修事業	給食センターについて、経年により劣化したボイラーの改修を実施。	37,735,500	32,000,000	おおい町本郷地係	

別紙

I. 事業評価総括表(令和5年度)

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	福祉対策措置	移動脱水乾燥車整備事業	おおい町	57,717,000	45,000,000	翌債事業
2	公共用施設に係る整備、維持補修及び維持運営措置	里山文化交流センター非常用発電装置整備事業	おおい町	85,690,000	65,974,000	
3	企業導入・産業活性化措置	企業立地助成金等交付事業	おおい町	307,500,000	144,000,000	
4	公共用施設に係る整備、維持補修及び維持運営措置	大飯中学校校舎等改修事業	おおい町	45,383,800	38,000,000	
5	福祉対策措置	学校ICT教育推進事業	おおい町	32,450,000	27,000,000	
6	公共用施設に係る整備、維持補修及び維持運営措置	給食センターボイラー改修事業	おおい町	37,735,500	32,000,000	

(備考)事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表(令和5年度)

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	福祉対策措置	移動脱水乾燥車整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町	
交付金事業実施場所		おおい町 名田庄三重 地係	
交付金事業の概要		下水道終末処理場における汚泥処理を適正に行い、地域の農業者に肥料を提供するとともに、公共水域における水質環境の維持を図るため、移動脱水乾燥車の製造を委託します。 【事業概要】 大型自動車 1台、発電機搭載型、処理能力(15kg-DS/h程度)、乾燥汚泥含水率(20～40%)	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次おおい町総合計画(H29～R08) 環境と調和した暮らしの推進 上下水道の維持管理と改修等の推進 適正な下水処理と施設の改修・統合 ・目標 適正な汚泥処理を実施し、下水道加入率の100%を目指す。	
事業開始年度		平成29年度	事業終了(予定)年度
事業期間の設定理由		令和8年度	
		第2次おおい町総合計画の終期まで	

番号	措置名	交付金事業の名称	
2	公共用施設に係る整備、維持補修及び維持運営措置	里山文化交流センター非常用発電装置整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町	
交付金事業実施場所		おおい町 名田庄久坂 地係(里山文化交流センター)	
交付金事業の概要		名田庄地域の防災拠点施設、及び避難所として指定している里山文化交流センターについて、非常用発電装置の整備を行い、防災拠点施設機能、及び避難所機能の向上を図ることで住民の生命を守り、安心安全な暮らしを確保します。 【工事概要】 新設電気設備、電気設備撤去	
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次おおい町総合計画(H29～R8) 「基本目標4 豊かな自然を大切に、暮らしやすさと安全・安心を進める町」 (4)地域防災対策の推進 ・総合的な防災訓練を実施するとともに、災害時に備えた基盤づくりを推進するなど、さらなる防災意識の向上に取り組みます。 名田庄地域の防災拠点となる里山文化交流センターに非常用発電装置を整備するとともに、備蓄物資等を配備するなど災害時対策の推進を図る。 目標: 自主防災組織数 63区(R8年度)	
事業開始年度		令和5年度	事業終了(予定)年度 令和5年度
事業期間の設定理由		第2次おおい町総合計画に基づく当該事業実施完了まで	

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和6年度		
	自主防災組織数 63区	自主防災組織数	成果実績	区	45					
			目標値	区	63					
			達成度	%	71.4%					
	評価年度の設定理由									
	事業計画改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。									
	交付金事業の定性的な成果及び評価等									
	非常用発電装置を整備することで、名田庄地域の防災拠点となる里山文化交流センターの機能充実が図れた。									
	評価に係る第三者機関等の活用の有無									
無し										
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	3年度		4年度		5年度	
	非常用発電装置整備工事の進捗率		活動実績	%					100	
			活動見込	%					100	
			達成度						100.0%	
交付金事業の総事業費等		3年度		4年度		5年度		備 考		
総事業費						85,690,000				
交付金充当額						65,974,000				
うち文部科学省分										
うち経済産業省分						65,974,000				
交付金事業の契約の概要										
契約の目的		契約の方法			契約の相手方			契約金額		
非常用発電装置の整備		指名競争入札			株式会社 荒木			85,690,000		
交付金事業の担当課室		防災安全課								
交付金事業の評価課室		防災安全課								

番号	措置名	交付金事業の名称		
3	企業導入・産業活性化措置	企業振興対策事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町		
交付金事業実施場所		おおい町 尾内地係		
交付金事業の概要		本町の事業者の育成と企業の立地を促進するための企業立地助成金等を交付することにより、産業の振興と雇用機会の拡大を図ります。		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次おおい町総合計画（H29～R8） 重点プロジェクトテーマ 第3のテーマ 「定住の促進」 地域の宝を磨き上げ、産業の活力創出に取り組む ・町の有利で特色ある立地条件を生かし、企業誘致を進め雇用機会の拡大を図る。 ：目標 誘致企業数（累計） 10社（R8年度）		
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度	令和8年度
事業期間の設定理由		第2次おおい町総合計画の終期まで		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和6年度
	誘致企業数(累計) 10社	誘致企業数(累計)	成果実績	件	6			
			目標値	件	10			
			達成度		60.0%			
	評価年度の設定理由							
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	企業立地助成により、本町に新たな産業の誘致を図ることができ、町内産業構造の多様化および雇用機会の拡大に寄与しました。また、成果指標について、本事業を含む町の特色ある立地支援により、企業立地における一定のニーズを満たしているものと推察されることから、今後も継続した取組みを実施していきます。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無し								
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	3年度	4年度	5年度	
	企業立地助成金等の交付件数		活動実績	件数			1	
			活動見込	件数			1	
			達成度				100.0%	
交付金事業の総事業費等		3年度	4年度		5年度	備 考		
総事業費					307,500,000			
交付金充当額					144,000,000			
うち文部科学省分								
うち経済産業省分					144,000,000			
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
交付金事業の担当課室		しごと創生室						
交付金事業の評価課室		しごと創生室						

番号	措置名	交付金事業の名称		
4	公共用施設に係る整備、維持補修及び維持運営措置	中学校校舎等改修事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町		
交付金事業実施場所		おおい町 岡田 地係		
交付金事業の概要		老朽化した高圧受変電設備、屋外ポールライト改修、及び特別支援学級用に作法室改修を行うことで、生徒の教育環境の確保と冬季の薄暮時等の安全・安心の確保を図ります。 ■対象施設 おおい町立大飯中学校 【工事概要】 高圧受変電設備改修、ポールライト改修、作法室改修		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次おおい町総合計画（H29～R8） 重点プロジェクトテーマ 第3のテーマ 一定住の促進－ “住み続けたい”“住んでみたい”町を創造 居住環境の整備や子育て支援、子どもの教育環境を充実する。また、町の特徴を活かした魅力あるライフスタイルの可能性を広げるとともに、住民が町に誇りを持ち、広く町の良さを発信することで、若者が“住み続けたい”“住んでみたい”町を創造する。 目標：学校に行くことが楽しいと思う児童生徒の割合 90%（R8）		
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度	令和8年度
事業期間の設定理由		第2次おおい町総合計画の終期まで		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和6年度		
	学校に行くことが楽しいと思う児童生徒の割合 90%	全国学力・学習状況調査結果による	成果実績	%	89.92					
			目標値	%	90.00					
			達成度		99.9%					
	評価年度の設定理由									
	全国学力・学習状況調査が毎年行われるため									
	交付金事業の定性的な成果及び評価等									
	老朽化した高圧受変電設備等の改修を行うことで、生徒の教育環境の確保と冬季の薄暮時等の安全・安心の確保が図れた。									
	評価に係る第三者機関等の活用の有無									
	無し									
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	3年度		4年度		5年度	
	工事進捗率(%)		活動実績	%					100	
			活動見込	%					100	
			達成度						100.0%	
交付金事業の総事業費等		3年度		4年度		5年度		備 考		
総事業費						45,383,800				
交付金充当額						38,000,000				
うち文部科学省分										
うち経済産業省分						38,000,000				
交付金事業の契約の概要										
契約の目的			契約の方法			契約の相手方			契約金額	
学校設備の更新			指名競争入札			共和電工株式会社			45,383,300	
交付金事業の担当課室		学校教育課								
交付金事業の評価課室		学校教育課								

番号	措置名	交付金事業の名称		
5	福祉対策措置	学校ICT教育推進事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町		
交付金事業実施場所		町内各小中学校		
交付金事業の概要		平成26年度に購入した各小中学校のプロジェクト型電子黒板について、経年劣化による不具合が見られることから、更新を行います。また、学校の教室利用を柔軟に行うため、新たに2台の電子黒板を追加導入します。なお、更新・追加する電子黒板は、教員及び生徒児童の意見をもとに、より映像の見やすいモニター型の電子黒板とし、加えて、今後の利用教室の変更に対応できるよう、移動可能なものとするこで、教育環境の継続した確保を図ります。 【対象】 各小中学校 電子黒板 30台(更新28台 新規2台)		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次おおい町総合計画(H29～R8) 重点プロジェクトテーマ 第3のテーマ 一定住の促進－ “住み続けたい”“住んでみたい”町を創造 居住環境の整備や子育て支援、子どもの教育環境を充実する。また、町の特徴を活かした魅力あるライフスタイルの可能性を広げるとともに、住民が町に誇りを持ち、広く町の良さを発信することで、若者が“住み続けたい”“住んでみたい”町を創造する。 目標:学校に行くことが楽しいと思う児童生徒の割合 90%(R8年度)		
事業開始年度		平成29年度	事業終了(予定)年度	令和8年度
事業期間の設定理由		第2次おおい町総合計画の終期まで		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和6年度
	学校に行くことが楽しいと思う児童生徒の割合 90%	全国学力・学習状況調査結果による	成果実績	%	89.92			
			目標値	%	90.00			
			達成度		99.9%			
	評価年度の設定理由							
	全国学力・学習状況調査が毎年行われるため							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	経年劣化により、不具合が生じていたプロジェクタ電子黒板をモニター型電子黒板に更新することで、ICT教育環境の確保及び利便性の向上に寄与しました。 また、成果指標について、一定の成果をあげているが、今後も継続し更新することで更なる環境確保並びに利便性の向上を実施していきます。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無し								
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	3年度	4年度	5年度	
	設備整備件数		活動実績	台				30
			活動見込	台				30
			達成度					100.0%
交付金事業の総事業費等		3年度	4年度		5年度		備 考	
総事業費					32,450,000			
交付金充当額					27,000,000			
うち文部科学省分								
うち経済産業省分					27,000,000			
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方			契約金額	
学校備品の更新		指名競争入札		西日本電信電話株式会社福井支店			32,450,000	
交付金事業の担当課室		学校教育課						
交付金事業の評価課室		学校教育課						

番号	措置名	交付金事業の名称		
6	公共用施設に係る整備、維持補修及び維持運営措置	給食センターボイラー改修事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町		
交付金事業実施場所	おおい町本郷地係 おおい町立学校給食センター			
交付金事業の概要	ボイラー等施設については平成15年に更新して以来、継続使用しているが、機器の経年劣化による不具合が顕著になっている。安全で衛生的な調理環境の継続した確保を図ります。 【工事概要】 建築工、(墨出し、内部脚立足場等)、機械設備改修(蒸気ボイラー2台等)、解体撤去(既存ボイラー等解体撤去) 廃材処分(機器類廃材処分)			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第2次おおい町総合計画(H29～R8) 基本目標1 ふるさとへの愛と誇りを育み、豊かな交流で向上する町 (5)学校教育の充実 衛生的な調理環境をもって安全な給食を提供し、児童生徒の体力の向上を図ります。 :目標 学校に行くことが楽しいと思う児童生徒の割合 90%(R8年度)			
事業開始年度	平成29年度		事業終了(予定)年度	令和8年度
事業期間の設定理由	第2次おおい町総合計画の終期まで			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和6年度
	学校に行くことが楽しいと思う児童生徒の割合90%	「楽しい」と回答した児童・生徒数/アンケート対象児童・生徒数×100	成果実績	%	89.92			
			目標値	%	90.00			
			達成度		99.9%			
	評価年度の設定理由							
	アンケート調査に基づく指標であることから、アンケート実施後速やかに評価を実施。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	施設の予防保全の観点から給食を継続的に提供できるよう計画的な改修工事を実施し、突発的な故障等のリスクを低減することができた。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無し								
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	3年度	4年度	5年度	
	改修工事の進捗率(%)		活動実績	%			100	
			活動見込	%			100	
			達成度				100.0%	
交付金事業の総事業費等	3年度	4年度		5年度		備 考		
総事業費				37,735,500				
交付金充当額				32,000,000				
うち文部科学省分								
うち経済産業省分				32,000,000				
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
給食センターボイラー改修		指名競争入札		株式会社 荒木		37,735,500		
交付金事業の担当課室		学校教育課						
交付金事業の評価課室		学校教育課						